

令和5年度 玉南中学校学校評価「学校関係者評価」の結果報告書

玉名市立玉南中学校
校長 丸塚 慎一郎

このことについて、下記のとおり報告します。

1 実施期間

学校運営協議会委員 令和6年1月22日（月）～令和6年2月20日（火）

2 学校評価の結果

次ページ

3 成果と課題

○すべての項目（16項目）で4と3の合計の割合が100%である。

○「学校行事を積極的に行っている」「校舎内外の環境整備」「健康に対する適切な指導」「体力向上の取組」「学校運営協議会、PTA、家庭、地域との連携」については評価が高い。

▲「読書の推進については、他の項目に比べ評価が低い。

4 対策

(1) 読書活動の推進については、地域学校協働活動推進員を通じて「読み聞かせ」の実施や、読書の時間の設定などを行い読書活動の活性化を図る。

(2) 校舎内外の環境整備については、学校運営協議会やPTA、地域住民の協力で以前に比べ大きく改善している。さらに生徒のボランティア活動や無音清掃を通して環境美化に取り組んでいく。

(3) 本年度は「八嘉夏祭り」「伊倉駅清掃」「伊倉ふれあいセンターでのSDGSの活動」など地域貢献のボランティア活動に取り組むことができた。更に継続した活動になるよう学校運営協議会との連携を深めていく。

(4) 本年度は3回の学校運営協議会を実施できた。第1回では学校運営協議会についての説明、学校の概要説明、協議をおこなった。

第2回では学校の様子について説明後、地域学校協働活動の推進について意見交換を行った。

- ・未来を考える子ども達の意見は大事であり、自分事として考えていくことが重要である。
- ・学習発表会の取組が素晴らしい。子どもの目が生き生きとしていた。
- ・授業の中で主体性を引き出す活動が多い。日頃からこつこつと先生が取り組んでいる姿があった。
- ・不登校生徒に対しては今の状態を見守りそれぞれの子どもに対して向き合い方を変えていく。等の意見があった。

第3回では学校の様子、教育活動についてのアンケート結果の分析説明を行った。

今後の部活動のあり方について、不登校について、家庭学習について、地域と連携した体験学習について等、意見がだされた。